

◆良質な堆肥をたくさん作りたいなら「EMバケツ」

【特徴】

たいへん良質な“堆肥の素”を短期間でどんどん作ることができます。土に埋めて堆肥化させてから利用するため、埋める場所がない方には不向きです。ぬか漬けのような発酵臭がしますが、フタをきちんと閉めれば虫の発生はほぼありません。



1. 使用開始前

- 下に溜まる発酵液が取り出しやすいコック付きのもの（写真中央）と、コックがなく丸洗いしやすいもの（写真右）の2種類があります。



2. 使い始め

- 網目の目詰まりを防ぐため、新聞紙を1枚敷きます。
- 水に濡らさないうちに生ごみを入れ、ボカシ（写真上・左）を一握りふりかけます。時々上からビニールなどをかぶせて手で押し、空気を抜いてください。バケツが一杯になるまでこれを繰り返します。



3. 一杯になったら

- 直射日光の当たらない場所で、1週間ほど熟成させます。
- EM堆肥はバケツの中で堆肥ができるのではないため、時間をおいても形の変化はありません（ぬか漬けのような様相になります）。
- 発酵液はこまめに抜き取って下さい。水で1000倍に薄めると“液肥”として菜園や花壇に使用できます。原液をそのまま排水溝に流せば、ぬめり取りにもなります。



4. 土に混ぜて堆肥に

- 庭や畑に深めに穴を掘り、生ごみが塊にならないように土とよく混ぜます。
- EM堆肥はバケツの中では強酸性のため、作物や植物の根に直接触れないところに埋めてください。土に戻せば中和されます。

